

第5章 | 資料

- 1 災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する覚書
- 2 災害時における障害者福祉施設に関する基本協定書
- 3 あんしんカード
- 4 助けてカード
- 5 避難訓練時の行動アセスメント表（障害者施設向け）
- 6 関連ウェブサイト
 - ・発達障害情報・支援センター
 - ・公益財団法人 明治安田こころの健康財団（コミュニケーション支援ボード）
 - ・日本自閉症協会
 - ・独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所

災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する覚書

水戸市（以下「甲」という。）と（以下「乙」という。）とは、福祉避難所の設置運営について、次の条項により覚書を交換する。

（目的）

第1条 この覚書は、災害発生時、乙の運営する学校の一部において、福祉避難所を設置し、身体等の状況により避難所での生活において特別な配慮を要する者等（以下「要援護者等」という。）を当該避難所に避難させることにより、要援護者等が日常生活に支障なく避難生活を送ることができることを目的とする。

（緊急避難所の指定等）

第2条 甲は、乙が所有又は管理する次の施設を福祉避難所として指定し、乙はこれを了承する。

名称

所在

2 甲は、前項に規定する施設（以下「施設」という。）を水戸市地域防災計画及びハザードマップ等への記載その他の方法により市民へ周知することができる。

（避難所設置の要請等）

第3条 甲は、施設を福祉避難所として使用する必要が生じた場合は、福祉避難所設置要請書（様式）により乙に福祉避難所の設置を要請することができる。ただし、緊急の場合は電話等により要請することができる。

2 甲は、前項ただし書の規定による要請をしたときは、当該要請の後、速やかに福祉避難所設置要請書を乙に提出しなければならない。

3 甲は、乙に福祉避難所の設置を要請した場合は、甲の職員を施設に派遣し、要援護者等の受入れ及び甲・乙間の連絡を行うものとする。

4 施設の使用期間は、1週間以内とする。ただし、当該期間を超えて使用する必要がある場合は、期間を延長することができる。

（優先使用）

第4条 乙は、前条第1項の規定により要請を受けたときは、施設を他の使用に優先して使用させるものとする。

（費用負担）

第5条 施設の使用料は無償とする。ただし、次の各号に掲げる費用は甲の負担とする。

- (1) 介助員等に要する人件費（夜勤、宿直等に要する費用を含む。）
- (2) 要援護者等に要する食費
- (3) その他福祉避難所の運営に係る経費

(協力体制)

第6条 乙は、福祉避難所の介助員等に不足を生じると判断したときは、速やかに甲に連絡する。この場合において、甲は、職員等を派遣し、要請に応えるものとする。

(個人情報の保護)

第7条 甲、乙及び介助員等は、福祉避難所の管理運営に当たり業務上知り得た避難者等の情報を漏らしてはならない。

(連絡責任者)

第8条 福祉避難所の開設等を迅速かつ円滑に行うため、甲及び乙に連絡責任者を置く。

2 甲及び乙は、連絡責任者を指定したときは、互いに通知するものとする。連絡責任者を変更したときも、また、同様とする。

(原状回復)

第9条 甲は、第3条第2項に規定する使用期間が終了したときは、自己の費用をもって直ちに整備し、原状に復さなければならない。

(疑義の決定)

第10条 この覚書に定めのない事項又はこの覚書について疑義が生じたときは、甲・乙協議のうえ、決定するものとする。

この覚書の成立を証するため、本書2通を作成し、甲・乙記名押印のうえ、各1通を保有する。

平成24年11月6日

水戸市中央1丁目4番1号

甲 水戸市
水戸市長

水戸市
乙
学校長

災害時における障害者福祉施設に関する基本協定書

茨城県（以下「甲」という。）と一般社団法人茨城県心身障害者福祉協会（以下「乙」という。）とは、災害時における障害者福祉施設の安定的な運営を図るため、甲と乙とが相互協力して災害時の円滑な対応に資するよう、この協定を締結する。

（目的）

第1条 この協定は、茨城県内の地域に火災、地震、風水害等の災害が発生し、又は発生するおそれがある場合（以下「災害時」という）において、甲と乙の相互の協力関係をより緊密にし、実践するために基本的な事項を定め、災害時における障害者福祉施設の安定的な運営等を図ることを目的とする。

（情報の収集及び提供）

第2条 甲と乙は、災害時における被害状況等の情報について、積極的に収集に努めるとともに、必要に応じて提供しなければならない。

（協定項目）

第3条 乙は甲の要請に基づき、次の事項について応援・協力するものとする。

- (1) 被災施設に係る介護職員などの必要な職員の派遣
- (2) 被災地住民の一時的收容のための施設の提供
- (3) 避難が必要な要援護者の加盟施設への移送
- (4) 被災施設に係る食糧・飲料水などの生活必需物資の供給
- (5) 被災施設の応急復旧などに必要な資機材及び車両の提供
- (6) 前各号に定めるもののほか、特に要請のあった事項

（要請の手続き）

第4条 甲は乙に対して応援要請する場合は、次の事項を明らかにしてファクシミリ又は電話等により速やかに行うものとする。

- (1) 被災施設の概要及び被害状況
- (2) 応援の種類
- (3) 応援の具体的な内容及び必要量
- (4) 応援を希望する期間
- (5) 被災施設への経路
- (6) 前各号に掲げるもののほか、特に必要な事項

(終了報告)

第5条 乙は甲の要請に基づく業務等を終了したときは、遅滞なくその旨を書面により甲に報告するものとする。

(甲の支援内容等)

第6条 甲は、各市町村及び各関係機関に対し本協定の趣旨を周知するとともに、協定に基づく取り組みの円滑な実施を図るために乙及び乙の構成員に対し必要な支援を行うものとする。

2 甲は、乙の支援協力が無償による社会貢献活動であることを理解し、その作業内容に十分配慮しなければならない。

(費用負担)

第7条 甲は乙に要請した業務に係る費用については、原則的に支払わないものとする。

(その他)

第8条 この協定に定めのない事項及びこの協定に関し疑義が生じたときは、甲と乙がその都度協議して決定するものとする。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙記名押印のうえ、各1通を所持するものとする。

平成25年1月8日

甲 水戸市笠原町978番6

茨城県知事

乙 水戸市千波町1918番地
一般社団法人茨城県心身障害者福祉協会

会 長

あんしんカード(様式例)

(表)

あんしんカード			
私は、災害が起きたときに、周りの方の援助が必要です。			
氏名			
住所			
連絡先			
生年月日		血液型	

(裏)

緊急時連絡先	氏名	(続柄)	
	住所	TEL	
かかりつけの病院	名前	TEL	
持病		アレルギー	
使用薬剤		禁忌薬剤	
備考			

手帳や財布に入れるなどして、いつも持ち歩いてください。〇〇市〇〇課

※ 大きさや厚さは名刺程度とし、色は薄い黄色とする。

「助けてカード」

私の行動地図

家を出る時間： 時 分

到着： 時 分

私の家

帰宅： 時 分

会社
学校
作業所

出発： 時 分

助けて下さい
自閉症SOS
困ったとき
この「助けてカード」
を見せよう

名前 _____
所属 _____
連絡先 _____

さいがい 災害のとき、困ったとき、「助けて！」といおう！

ひとりで行動しない

駅では：
駅員さんのいうとおりにしよう
電車・バスの中では：
運転手さんのいうとおりにしよう
線路には絶対お寄りはいけません。危険！

送迎バスの中では：
先生のいうとおりにしよう
スーパー、デパートでは：
店員さんのいうとおりにしよう
地下街では：
大きな柱や、壁によりがかり、
店員さんのいうとおりにしよう

街の中・道を歩いているとき：
フロック嫌、自動販売機、看板、
ガラス、電柱、切れた電線、
マンホールの前では大急ぎで
その場を離れよう
遊園地・公園では：
乗り物の中にいたら、しつかりつ
かまろう。家族と一緒に乗人と
はぐれないように手をつなごう
海や川・マンホールの前では：
大急ぎでその場を離れよう
津波がくる前に逃げよう

怪我をしたり、気持ちが悪くとき：
「助けてカード」を見せて、
家族に連絡してもらおう
トイレに行きたいとき、のどが乾いたとき：
コンビニやガソリンスタンドに
いこう

自閉症への理解を

自閉症の人には、知的障害のある人もない人もいます。

次のような自閉症の特徴から、災害時には、特に適切な支援を必要とします。

私の名前

(呼び名)

痛みに平気だったりするので、ケガに注意

感覚の過敏・感覚の鈍さ

- 大きな声におびえる
- 子どもも泣き声で耳をふさぐ
- 体に急に触られることを嫌う



私の場合

危険が分からな

想像力が弱い

- 先の見通しや、待つことが難しい
- 場の雰囲気を読むことも苦手
- 災害の怖さや避難の必要性が、なかなか理解できない



私の場合

いつもと違う状況で不安になる

こだわりと興味の狭さ・変化に対する不安や抵抗

- スケジュールの変更や場所が違ったり落ち着きがなくなる
- 避難所などでの生活になじめない



私の場合

想像力が弱い、困っていることが伝えられない

コミュニケーションの困難さ

- 話し言葉がない人もいる
- 声をかけても反応しなかったり、「オウム返し」だけだったりする
- 一言に伝えるだけでなく、個別の声かけが必要
- 災害時の安全確認などでは特に注意



私の場合

支援のポイント

- その人に対して声かけを（一言に伝えても伝わらない）
- 指示や予定は明確に
- 否定的でなく、肯定的に（走っちゃだめ→歩こうね）
- 大声で叱ったりするのは逆効果
- 興奮したときはその場から離して気持ちを鎮める

一見、障害があるようには見えますが災害時には支援が必要ない人たちがいます。

知的障害がないといわれている高機能自閉症、アスペルガー症候群の人たちも自閉症の特徴をもっています。

言葉が分かっていようように見えてもコミュニケーションや対人関係、生活上の困難さが少ないという点とはありません。

災害時には適切な支援をお願いします。



避難所生活になじめない

対人関係の困難さ

- 人と上手に関わることができにくい
- 集団行動がとりにくい



私の場合

避難訓練時の行動アセスメント表

氏名		年齢	
	・非常ベルがなった時、利用者は・・・		
	<input type="checkbox"/> 落ち着いている。		
	<input type="checkbox"/> 不快な表情をするなど、拒否的な反応をする。		
	<input type="checkbox"/> パニックになる。		
	<input type="checkbox"/> その他（ ）		
	・避難誘導の指示があるまでその場で待機することができる。		
	<input type="checkbox"/> 指示があるまで待機することができる。		
	<input type="checkbox"/> 自分の判断で自由に動き出してしまう。		
	<input type="checkbox"/> 指示を出しても動き出すことができない。		
	<input type="checkbox"/> その他（ ）		
	・指示の出し方は・・・		
	<input type="checkbox"/> 声かけで理解できる。		
	<input type="checkbox"/> ジェスチャーで理解できる。		
	<input type="checkbox"/> 絵カードや写真を見せれば理解できる。		
	<input type="checkbox"/> 避難誘導の指示を理解することができない。		
	<input type="checkbox"/> その他（ ）		
	・避難場所まで一人で移動することができる。		
	<input type="checkbox"/> 介助や見守りをしなくても一人で移動することができる。		
	<input type="checkbox"/> （他の場所に行ってしまう、てんかん等により）常に見守りが必要である。		
	<input type="checkbox"/> 身体的な理由から手引きなど全介助が必要である。（麻痺等）		
	<input type="checkbox"/> その他（ ）		
	・避難場所で一人で待機することができる。		
	<input type="checkbox"/> 一人で待機することができる。		
	<input type="checkbox"/> （他の場所に行ってしまう、てんかん等により）常に見守りが必要		
	<input type="checkbox"/> 常に付き添っている必要がありそばを離れることができない。		
	<input type="checkbox"/> その他（ ）		

	• 身体の不調や怪我の訴えをすることができる。
	<input type="checkbox"/> 怪我をした部位や状況に関わらず、自発的に訴えることができる
	<input type="checkbox"/> 怪我をした部位によっては訴える事ができる。
	<input type="checkbox"/> こちらが問いかければ、訴えることができる。
	<input type="checkbox"/> 訴えることができない。
	<input type="checkbox"/> その他（ ）

関連ウェブサイト

- 発達障害情報・支援センター

http://www.rehab.go.jp/ddis/index.php?action=pages_view_main

「災害時の発達障害児・者支援について」のバナーをクリック

- コミュニケーション支援ボード

公益財団法人 明治安田こころの健康財団

http://www.my-kokoro.jp/kokoro/communication_board/

- 日本自閉症協会

<http://www.autism.or.jp/>

- 独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所
災害時における障害のある子どもへの支援

<http://www.nise.go.jp/cms/7,6507,70,272.html>